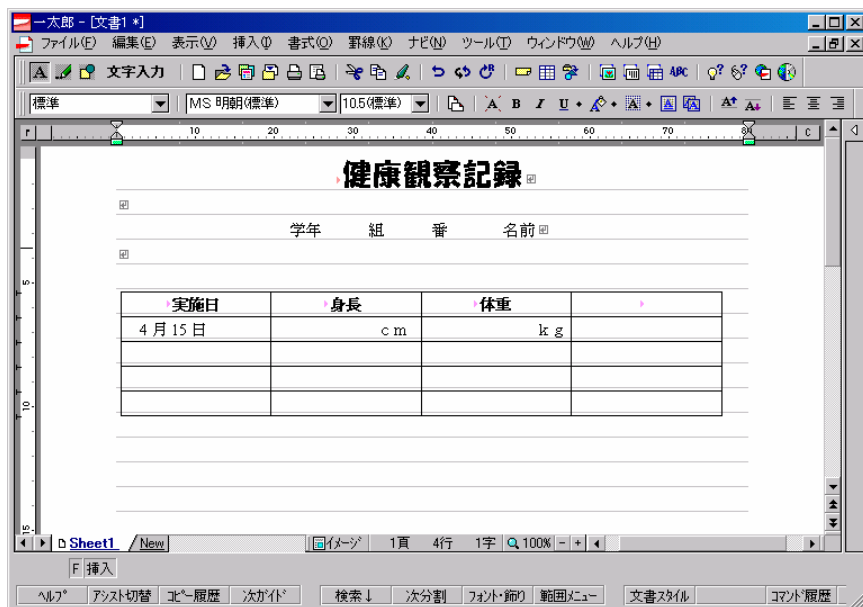
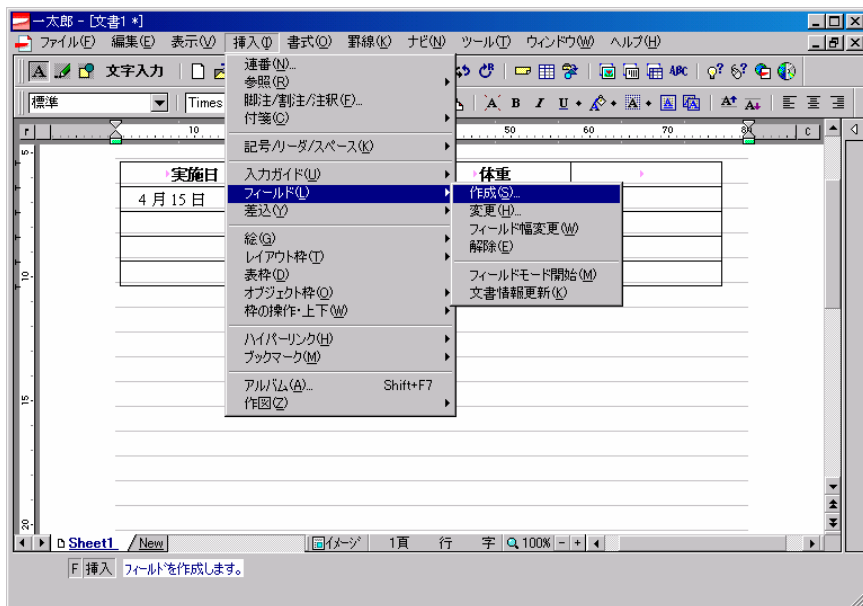


一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る

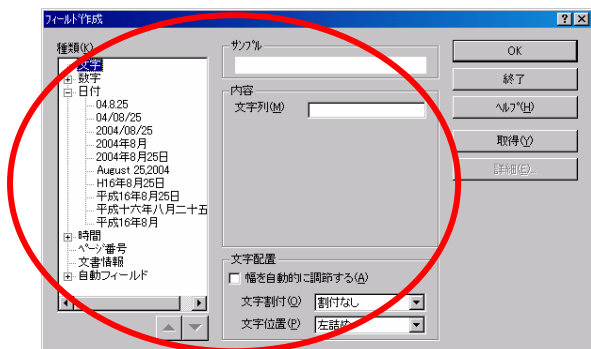
- ◇ 一太郎のフィールド機能を使って、
健康観察記録のカードにデータを記録していきましょう。



まず、一太郎で「健康観察記録」カードを作ります。

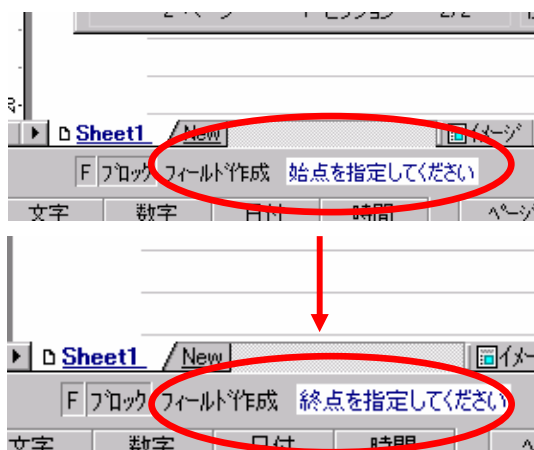


このカードに、データを入力するフィールドを作ります。メニューの「挿入」→「フィールド」→「作成」を選択します。



フィールド作成のダイアログでフィールドの種類を選択します。

一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る



一太郎画面の左下にこのようなメッセージが出ますので、始点と終点をクリックしてフィールドの範囲を指定して下さい。

実施日	身長	体重
4月15日	_____ c m	_____ k g
_____	_____ c m	_____ k g
_____	_____ c m	_____ k g
_____	_____ c m	_____ k g

実施日・身長・体重の欄にデータを入力するフィールドを設定しました。
(フィールドの設定してある部分にアンダーラインが付きます)

*「健康観察記録」のカードが出来上がったら、学年・組・出席番号・名前を入力して印刷します。

◇ このカードに随時、観察の記録を追加していきます。

①データを入力します。

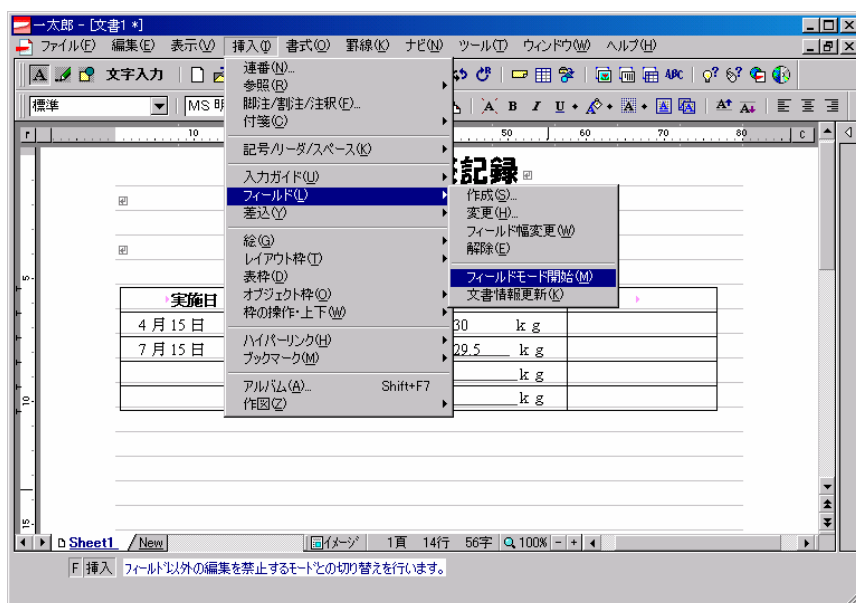
フィールド内に入力する時は、ダブルクリックしてください。

(クリックだけだとフィールドの範囲がグレーになって表示されるだけで、データは書き込めません。)

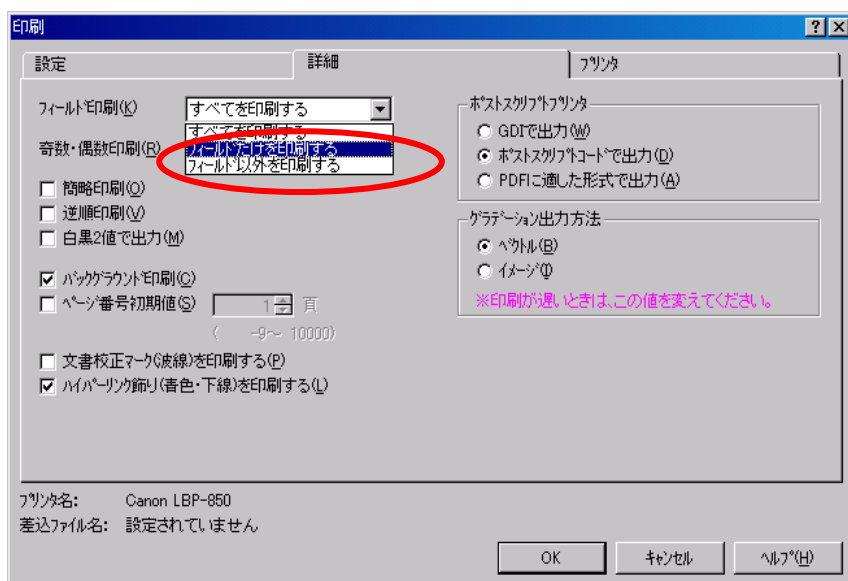
実施日	身長	体重
4月15日	115 c m	28 k g
_____	_____ c m	_____ k g
_____	_____ c m	_____ k g
_____	_____ c m	_____ k g

一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る

② 4月の身長と体重のデータだけを印刷します。



メニューの「挿入」→「フィールド」→「フィールドモードの開始」を選択します。



「ファイル」→「印刷」で、「詳細」タブをクリック→「フィールド印刷」の「**フィールドだけを印刷**」を選択します。

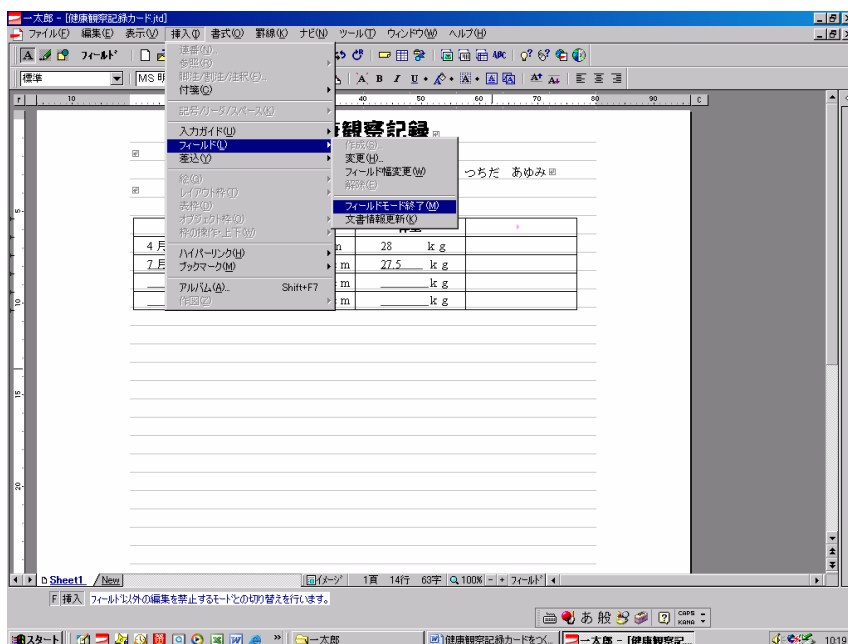
プリンタに「健康観察記録」カードをセットし、印刷します。

(このとき、カードの向き、印刷の位置を確認してセットしてください。)

すると、「健康観察記録」カードにフィールドの情報だけが追加印刷されます。

一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る

③ 印刷の終わったフィールドは、設定を解除しておきます。

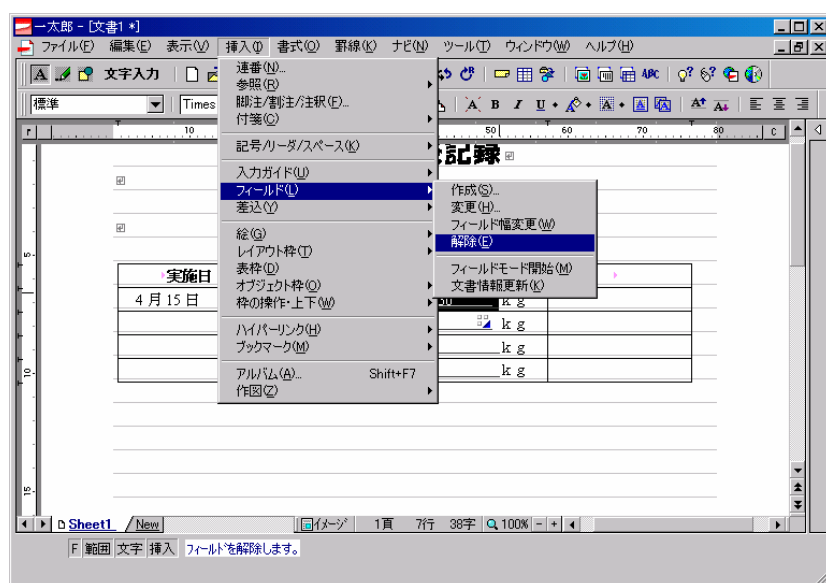


「挿入」→「フィールド」→「フィールドモードの終了」で、フィールドモードを終了します。

1 学年	1 組	11 番	名前	つちだ あゆみ
------	-----	------	----	---------

実施日	身長	体重	
4 月 15 日	115 c m	28 k g	
	c m	k g	
	c m	k g	
	c m	k g	

印刷の終わったフィールドを選択します。



「挿入」→「フィールド」→「解除」で、フィールドの解除をします。

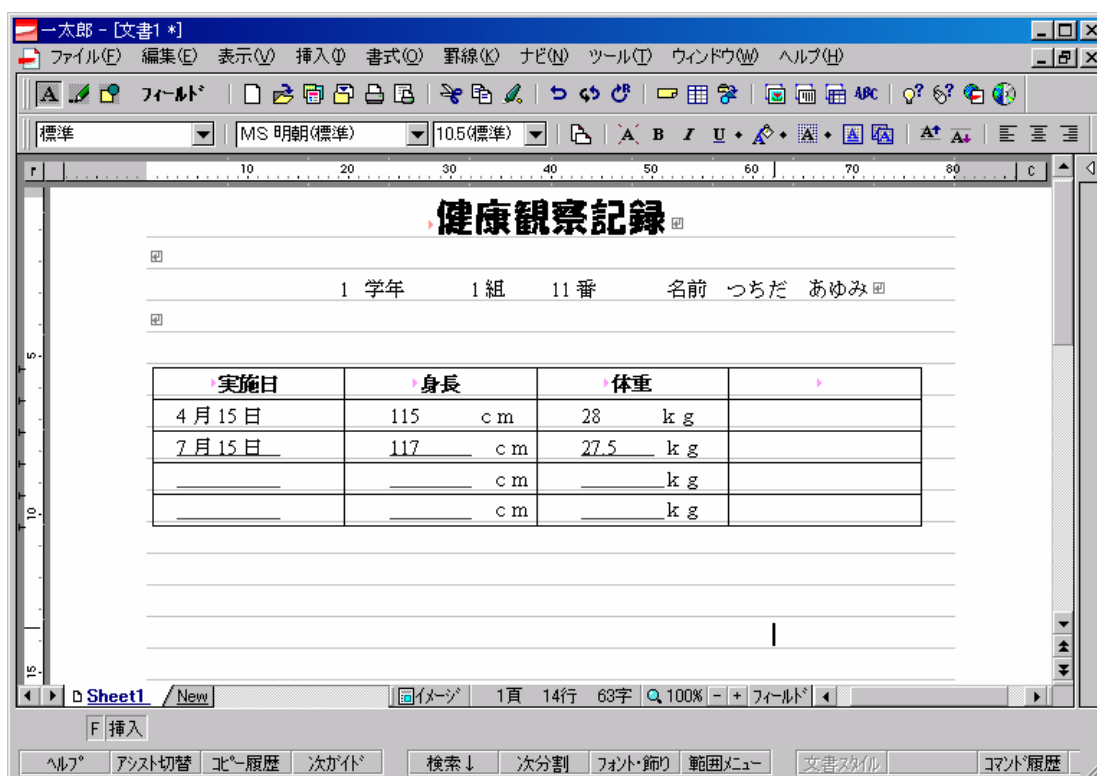
一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る

実施日	身長	体重	
4月15日	115 c m	28 k g	
	c m	k g	
	c m	k g	
	c m	k g	

フィールドが解除されると下線が消えます。

◇7月以降は、①から③の操作を繰り返します。

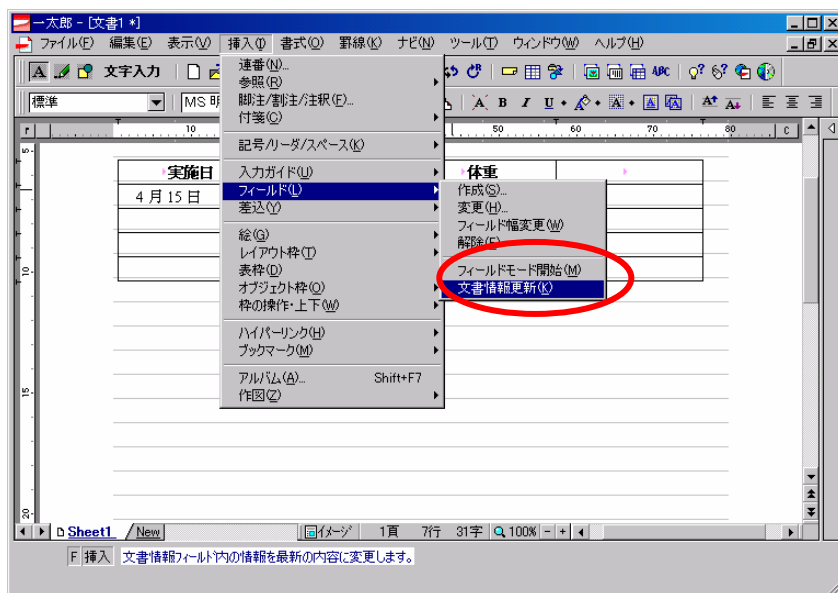
「健康観察記録」のカードに新しいデータが書き加えられていきます。



一太郎・フィールド機能を使って健康観察カードを作る

◇補足

▼ フィールド内のファイル名や見出しを変更した場合は、



「挿入」→「フィールド」→
「文書情報更新」を選択します。
この操作で変更後の情報に更新
されます。